

# 市議会だより くくるめ

第192号

令和元年  
5月15日発行

発行：久留米市議会  
編集：議会広報委員会  
久留米市城南町15番地3  
TEL 0942(30)9305  
FAX 0942(30)9720  
E-mail gikai@city.kurume.fukuoka.jp

重要無形文化財 久留米絣  
(公財)久留米絣技術保存会提供



桜の下、春の音楽を心地よく  
(3月30日 石橋文化センター ガーデンコンサート)

平成31年  
3月定例会号

## CONTENTS [目次]

- 平成31年3月定例会 . . . . 2
- 平成31年度予算審査 . . . . 2
- 市政に対する一般質問 . . . . 5
- 議案の議決結果と会派ごとの賛否の状況 . . . . 10
- 常任委員会の活動状況(1月～2月) . . . . 12
- 教えて!くるっぱ! . . . . 14

議会への素朴な疑問をくるっぱがわかりやすく解説します



表紙の絣の模様は、毎号変えています。今回の作品名は「緑田」です。

# 「住みやすさ日本一」のまちづくり前進へ向け 平成31年度一般会計予算などを議決

2月25日から3月25日までの29日間の日程で、平成31年第1回定例会を開催しました。

2月25日の本会議では、市長から平成31年度一般会計予算、中高年齢労働者福祉センターの指定管理者の指定期間の延長についてなど42議案の提案説明がありました。

2月27日から3月5日までの本会議では、議員が市政に関する事務の執行状況や将来の方針等について、市長や教育長に一般質問を行いました。(☞5P)

6日から15日までは、10人の委員で構成する予算審査特別委員会を開催し、一般会計予算、特別会計予算10件、公営企業会計予算2件並びに関連する議案1件を審査しました。(☞2P)

18日には教育民生常任委員会と建設常任委員会、19日には経済常任委員会と総務常任委員会を開催し、

それぞれの委員会に付託された補正予算議案や条例議案などを審査しました。(☞4P)

20日には議会運営委員会を開催し、本会議最終日の議会運営や、市長から追加で提出される議案の取り扱いなどを協議しました。

25日の本会議では、予算審査特別委員会及び各常任委員会の議案審査結果報告があり、全ての議案を可決、または承認し、追加提出された人権擁護委員候補者の推薦(☞4P)についても同意しました。

また、議会制度調査特別委員長から中間報告があった後、同委員会から提出された「久留米市議会基本条例の一部を改正する条例」のほか、議会運営委員会から提出された条例1件と規則1件について可決し、第1回定例会を閉会しました。

## 平成31年度予算審査

予算審査特別委員会では、市長から提出された平成31年度一般会計予算などについて、市の事業に関するこれまでの取り組み状況も踏まえながら、適切かどうかを審査しました。その中から、主な質疑を掲載しています。

### 総務費

**Q** 地域の支え合う力がより重要になっている中、共生社会と協働のあり方について、現状をどのように認識しているのか。

**A** ※地域共生社会の実現には、地域コミュニティ組織並びに地域社会を構成するあらゆる主体が連携・協力して課題解決に取り組む「協働のまちづくり」が不可欠である。そのため、校区コミュニティ組織への支援等、さまざまな取り組みを進めてきた。今後も、地域共生社会の実現に向け、さらに市民との協働の取り組みを進めていく必要があると考えている。

※**地域共生社会**…制度・分野ごとの縦割りや、支え手、受け手という関係を超えて地域住民などが我が事として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて丸ごとつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともにつくり上げていく社会のこと。

### 民生費

**Q** 生徒と赤ちゃんがふれあい、命の大切さなどを学ぶ、赤ちゃんふれあい体験事業は、児童虐待防止にも効果があると思う。現在は、小・中学校9校で実施しているが、全中学校へ拡大できないか。

**A** この事業の実施にあたっては、授業時間の確保等の課題もある。課題を解消しながら、段階的になるかとは思いますが、全校実施を目指して取り組んでいきたいと考えている。



赤ちゃんふれあい体験事業で赤ちゃんをあやす中学生

衛生費

**Q** 喫煙者が禁煙外来を受診する費用に対し、助成は検討できないか。

**A** 受診して禁煙に成功すれば再喫煙が少ないなどの禁煙外来のメリットについて、まずは周知を行いたい。その後、経済的な助成も含め、支援のあり方を検討していきたい。

農林水産業費

**Q** イノシシなどの有害鳥獣対策として、防除柵等の設置に加え、ICTを活用した新たな取り組みが必要ではないか。

**A** 検知センサーなどの活用により、農作物の被害が非常に減少したという話も聞いている。猟友会の方の高齢化も懸念されており、本市としても非常に有効な対策と思っているので、今後、活用に向けて検討していきたい。

土木費

**Q** 久留米つつじを、道路植栽などにもっと活用し、久留米らしさを出すべきではないか。

**A** これまでも、中心市街地の植樹帯に植栽してきているほか、道路にも植栽して整備を進めてきた。今後も、国や県などそれぞれの道路管理者としっかり協議しながら、久留米つつじの活用を進めていきたい。



くろめシンボルロードの歩道沿いに植栽された久留米つつじ

消防費

**Q** 消防団員の確保について、本市ではどのように取り組んでいるのか。

**A** これまで、団員確保のために処遇改善を実施したほか、次の消防団の担い手づくりを目的として、学生が消防団活動へ補助的に参加して消防団への理解を深める事業にも県と連携して取り組んでいる。今後も、いろいろな手法・施策を協議しながら入団促進の啓発に努めていきたい。

労働費

**Q** 福岡県が設置している若者しごとサポートセンター筑後ランチに、市もキャリアコンサルタントを配置しているが、若者の早期就職支援のため、県と連携した取り組みはできないか。

**A** 現在サンライフ久留米に入っている筑後ランチと筑後若者サポートステーションが、平成31年度に本庁舎内に移転予定である。本庁舎には、ジョブプラザと生活自立支援センターもあるので、さらに連携して効果が上げられる体制が整うのではないかと考えている。

商工費

**Q** ものづくり企業事例集を活用し、本市がすばらしいものづくりのまちであることを市民へアピールしてはどうか。

**A** 事例集を新聞報道などで取り上げていただき、市民から多くの問い合わせがあった。また、教育委員会に協力いただいて市内の全小・中学校にも配付している。このような取り組みにより、将来、地域を支える子どもたちが、地元企業に関心を持つことで地元での就職につながることを期待している。



久留米 輝くものづくり企業事例集

教育費

**Q** 子どもたちが、みずから読書力を伸ばすことによって、学力を向上させたり、一般社会の常識を学んだりすることが必要だと思うが、学校での図書活動をどのように進めているのか。

**A** 読書力については、教科の学習を進めていく上でも、基盤となる力であると考えている。そのため、小学校では、朝の時間に本を読む機会を設けている。また、ボランティアによる読み聞かせなどの取り組みを進めている。

## 議案審査の概要

市長から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。ここでは、主な議案について、その内容と委員会における審査状況をお知らせします。

### ●第40号議案 財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部を改正する条例 〔付託先：総務常任委員会〕

長期未売却物件等の市有地について、売却が進まない場合に限り、売却価格を減額する規定を整備するために条例の一部を改正するものです。

委員から「物件売却の入札で落札者がなく、先着順による売却でも1年間応募がない場合に、当初設定価格の7割を限度に売却価格を再設定するということが、待てば安くなるということで、応募者がいない事態を引き起こすのではないか」との質疑があり、財産管理課から「不動産鑑定額での売却を基本とするが、売却が進まない物件については減額措置をとらせていただくので、そのような事態にならないよう努力していく」との答弁がありました。

### ●第28号議案 久留米市民生委員定数条例の一部を改正する条例 〔付託先：教育民生常任委員会〕

平成31年12月の民生委員の改選時に、定数を575人から580人に増員するため、条例の一部を改正するものです。

委員から「今回の改選で定数が5人ふえるが、今後さらに定数をふやす考えはあるのか」との質疑があり、地域福祉課から「民生委員の定数については、国が参考に示している基準や民生委員の活動状況把握のためのアンケート結果などをもとに、本市の民生委員児童委員協議会で検討されてきた結果である。多様化する課題に対し、定数をふやすだけでなく、教育機関等との連携も重要であるというご意見もあることから、今後の定数については、慎重に協議・検討を行いたい」との答弁がありました。

### ●第2号議案 平成30年度久留米市一般会計補正予算（第3号） 〔付託先：建設常任委員会〕

可決！

〔付託先：建設常任委員会〕

本市が都市基幹公園等整備事業として進めているリバーサイドパーク宮ノ陣の整備において、国の基盤整備事業のおくれにより、市が行う公園整備工事の年度内完了が困難となったため、補正予算で工事請負費4,830万円の繰越明許費を設定するものです。

委員から「繰越明許費を設定したのは、年度末に土木工事が集中したことにより、工事がおくれているからではないのか」との質疑があり、都市建設部から「繰越明許費の設定は、国の工事がおくれているためであり、ほかの事業については基本的に工期内に完了している。通常は、年度末に工事が集中しないよう、計画的な工事の発注に努めている」との答弁がありました。

※繰越明許費…歳出予算の経費のうち、その性質上又は予算成立後の事由に基づき、年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、翌年度に繰り越して使用する経費のこと。

### ●第21号議案 中高年齢労働者福祉センターの指定管理者の指定期間の延長について 〔付託先：経済常任委員会〕

可決！

〔付託先：経済常任委員会〕

中高年齢労働者福祉センター（サンライフ久留米）の指定管理者について、現在の指定管理者である筑後地区ビル管理業協同組合の指定期間を1年間延長し、平成32年3月末までとするものです。

委員から「市は昨年9月議会で、サンライフ久留米を廃止する議案を撤回されたが、廃止の方針は変わらないのか」との質疑があり、労政課から「廃止の方針に変更はない。改選後の市議会のご意見なども伺いながら、廃止に向けた検討を行っていきたい」との答弁がありました。

## 同意した人事案件

市長が推薦する人事には、議会の同意を得なければならないものがあります。なお、敬称は省略しています。

### ●人権擁護委員

大善寺町 岸川 光

田主丸町 林 昭久

高良内町 宇野 恵

藤光町 岡 和子

久留米市  
イメージキャラクター

くるっば



代表質問は、所属する会派を  
代表して行う質問のことだよ。  
久留米市議会では、当初予算の  
審議を行う定例会で行っているよ。

## 市政に対する 一般質問

スマホなどをお持ちの方は、各議員  
の顔写真の横のQRコードを専用アプ  
リで読み取ると、本会議での質問の録  
画映像をごらんいただけます。

## 代 表 質 問

明政会議員団

田中 良介



市長就任1年目を振り返っての手応えは

**問** 市長は、平成30年1月の市長就任以降、市民の期待に応えるべく市政運営を行われてきたと思う。

そこで、この1年目を振り返って、どのようなことを重視してきたのか、感想や手応えも含めて伺いたい。また、それを受けて、2年目以降どのようなことに力を入れていこうと考えているのか。

**答** 市長就任以降、企業、団体などの多くの市民の意見に耳を傾けながら、市政を運営してきた。また、メディア等での情報発信により、本市のブランド価値を高め、市政を身近に感じられるよう努めてきた。とりわけ1年目は、民間企業出身の視点で課題を発見し、解決に向けた整理、検討を進め、特に、西鉄久留米駅東口等の課題に対し、庁内プロジェクトチームを設置して対応に努めている。課題設定とアプローチの点では、非常に手応えを感じており、今後は、こうした課題を細分化し、体系的に解決に導きたい。

高齢者の社会参加・参画に向けた取り組みは

**問** 近年、介護を受けたり、病気で寝たきりになったりせず、自立して生活できる期間である健康寿命が注目されている。高齢者が、社会とのつながりを維持しながら、生きがいを持って自立した生活を送ることが健康寿命の延伸にも効果があると思うが、本市では、高齢者の積極的な社会参加・参画に向けて、どのような取り組みを進めているのか。

**答** 本市では、高齢者の積極的な社会参加・参画を推進するため、シルバー人材センターによる就業機会の提供などの就業支援、老人いこいの家を拠点とした生きがいづくり・仲間づくり、新たな知識を学ぶ生涯学習や適度な運動をするための運動習慣づくりなどに取り組んでいる。このように、社会との接点を保ちながら、自分らしく、生き生きと暮らすことが健康寿命の延伸のために重要と考えており、今後も、しっかりと取り組んでいきたい。



## 久留米たすき議員団

## 原 学

### 児童虐待防止への取り組みは

**問** 全国的に児童虐待の発生件数は年々増加しており、親による虐待死事件が発生するなど社会問題化している。そこで、本市での児童虐待の実態と課題、未然防止の取り組み状況について伺いたい。また、警察などの関係機関との連携はどうなっているのか。

**答** 本市が対応した平成29年度の児童虐待の件数は250件で、件数の増加と事案の深刻化が課題と考えている。児童虐待の未然防止には、保護者の子育ての不安感や困り感に対するケアが重要であり、多様な子育て支援サービスの提供や子育ての相談機能の充実、地域等で子育て家庭を支え合う取り組みを進めている。また、学校や保育園等と連携を図りながら、児童虐待の早期発見・早期対応にも取り組んでいる。

関係機関との連携としては、市・教育委員会・児童相談所・警察など22団体で構成する要保護児童対策地域協議会で情報共有と対応の充実を図っている。

### 国・県・市と連携した内水氾濫への対策は

**問** 内水氾濫が起きた地域では、堤防のかさ上げ工事が大々的に行われている所もあるが、まだ対応がなされていない所も一部にはある。内水氾濫地区における防災対策について、国・県・市がきちんと連携して取り組みを進めているのか。

**答** 平成30年7月豪雨による浸水被害を受け、国・県・市・近隣自治体・学識者で構成する久留米市街地周辺内水河川連絡会議において、浸水状況と原因の検証、今後の対応について協議を進めてきた。30年11月には、河川・下水道・農地等のあらゆる観点から検討を行うため、各実務担当者を加えた河川浸水対策検討会を発足させた。そこでは、被災地域の方との意見交換会を開催し、各河川の特性を踏まえたハード整備とソフト対策の両面での総合的・効果的な対策の検討を行っている。今後も、国・県・市の一層の連携強化に努め、防災対策に取り組んでいきたい。



## 緑水会議員団

## 森崎 巨樹

### 地域ごとの人口移動の分析は

**問** 市内には、出生数が多い地域、若者が住み続ける地域、若い転入者が多い地域などがあり、それぞれに理由があると思われる。その傾向を分析し、まちの長期的な全体構想に反映することで、人口の維持にもつながると考える。

本市では、地域ごとの出生者数や年齢層ごとの転入者の分析及びニーズは把握できているのか。

**答** 人口移動のデータについては、市全体における社会移動や校区ごとの年齢別人口、出生者数などは把握している。

しかし、転入理由や世代ごとの移動状況の把握、地域ごとの分析はできていなかったため、昨年6月から住民異動届の際に人口移動調査を開始している。

今後は、このデータの蓄積を通じて、人口の変動要因や市の政策効果の「見える化」を図ることができると考えており、施策に活用していきたい。

### 都市計画の見直しによる土地の活用は

**問** 本市には、鉄道駅周辺や拠点施設を中心にポテンシャルの高い土地が存在している。人口をふやすためには、より効果的な土地活用が求められるが、現在の都市計画ではそれができない状態だと考える。

今後、用途地域<sup>\*</sup>の変更を含め、都市計画の見直しや規制緩和も必要と思うが、どう考えているのか。

**答** 本市では、都市計画マスタープランなどに基づき、ネットワーク型のコンパクトな都市づくりを目指している。そのためには、鉄道駅などの周辺に居住や都市機能が集積する拠点市街地の形成が必要である。

現在、全市的な視点から本市の将来の都市づくりを検討する「都市づくりプロジェクト」において、都市的土地利用のポテンシャルが高い鉄道駅の周辺などの土地利用の活性化について検討している。

今後、必要な都市計画の見直しを行い、拠点市街地の形成を推進していきたいと考えている。

※内水氾濫…大雨により筑後川などの水位が上昇して、支川や排水路に流入した雨水が流れず、道路や宅地などに溢れ出すこと。

※用途地域…都市機能の維持や増進、住環境の保全などを目的とした土地の合理的利用を図るため、建築物の用途・容積率<sup>けんぺい</sup>・建蔽率などの制限を行う地域のこと。



## 広域連携による地方創生の推進を

**問** 本市では、地方創生を進めるため、地方創生総合戦略を策定し、「安定した雇用を創出する」等の5つの基本目標を掲げてさまざまな取り組みを推進してきた。今後、本市が人口減少を食い止め、持続可能な社会を形成するためには、広域連携を主軸にした取り組みが必要と思うが、市長の考えを伺いたい。

**答** 地方創生総合戦略では、人口減少社会に対応し、将来にわたって持続可能な地域社会を形成することを目的に、各種取り組みを進めている。

人口減少や超高齢社会において、限られた財源、地域資源、人材をもって、将来にわたり活力ある地域社会を構築していくには、個々の自治体が特色ある取り組みを推進していくとともに、連携した施策の展開を図っていくことが重要であると考えている。

今後も、本市独自の取り組みに加え、広域での連携にも、しっかりと取り組んでいきたい。

## 地域社会の持続に向けた福祉の取り組みは

**問** 65歳以上の高齢者人口がピークを迎える2040年問題を踏まえ、社会的孤立を防ぐ住民同士の交流や豊かな信頼関係の醸成と<sup>※</sup>支え合い推進会議の全世代対応型への拡充により、まちづくりを推進することが重要と考える。地域社会の持続に向けた福祉のあり方について、今後どのように取り組んでいくのか。

**答** 今後の地域社会を考える上では、人と人とのつながりや信頼など、豊かな人間関係の醸成が重要である。それが、地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進、2040年問題への対応、中長期を見通した持続可能なまちづくりなどにつながると考える。

今後は、住民同士の交流や信頼関係のさらなる醸成に向けて、全世代対応型へ昨年度転換した支え合い推進会議と多様な主体との連携を一層充実させながら、複合的な困り事など、さまざまな地域生活課題の解決を試みる仕組みづくりを進めていきたい。

## 個人質問

無償化により増加する  
保育ニーズへの対応は

明政会議員団 山村 太二

**問** 10月に実施予定の幼児教育・保育の無償化により、保育ニーズの増加が予想される。本市のこれまでの取り組みと今後の環境整備について伺いたい。

また、岩田屋新館跡の活用など西鉄久留米駅と直結した保育施設の開設について、どう考えているか。

**答** 本市では、これまで認可保育所の新設等で約1,700人の保育定員の拡大を図っており、平成30年度からは、保育士進学支援事業や保育所等巡回支援事業など保育士の人材確保にも取り組んでいる。

今後も、認可保育施設の定員増等を計画的に進めながら、保育士確保対策に積極的かつ総合的に取り組み、市民のニーズにしっかりと対応していきたい。

西鉄久留米駅と直結した保育施設開設については、再開発に向けたプロジェクトチームにおいて、何ができるかしっかりと考えていきたいと思っている。

◎その他の質問…人権行政について

学童保育所の計画的な  
運営を

日本共産党議員団 甲斐 征七生

**問** 本市では、平成31年度中に全校区の学童保育所で小学校高学年も受け入れる計画であるが、そのための施設整備はどのようになっているのか。

また、現在の指導員不足の状況を十分に把握した上で、今後の採用計画を立てているのか。

**答** 学童保育所の施設整備については、今後の入所児童数を推計した上で、優先順位をつけて計画的に整備を進めており、この5年間で14校区の施設を整備し、定員は778人増加している。学童保育の運営を委託している学童保育所連合会からは、指導員の採用について、毎年欠員や退職を勘案して、必要人数を募集しているが、応募者数が十分ではない状況であると聞いている。今後も、指導員の配置や定員超過の状況を踏まえながら、学童保育所の運営について、慎重に検討していきたい。

◎その他の質問…学童保育事業の現状についてなど

※支え合い推進会議…支え合いの地域づくりの推進のための定期的な情報共有と連携強化の場のこと。地域の課題やニーズを把握し、その対応策等を一緒に考え、行動につなげるため協議している。



### 資生堂進出による期待は

明政会議員団 別府 好幸

**問** 2月4日に、久留米・うきは工業団地に資生堂が進出すると発表され、12日に福岡県庁で立地協定締結式が行われた。世界的な企業である資生堂が進出することによる期待や可能性について伺いたい。

また、工場の稼働に際し、地元の方の話を聞く場について、どのように考えているか。

**答** 資生堂の進出により、本市のイメージアップはもとより、雇用の場の創出、市内の企業への新たなビジネスの可能性など多方面にわたる経済波及効果を期待している。また、工場建設に当たり、資生堂は、事前にその内容を地元の皆様に説明される予定と伺っている。

市としても、地元の皆様のご意見等を伺い、今後示される具体的な計画等を踏まえ、資生堂と連携して必要な協議を行い、適切に対応していきたい。

◎その他の質問…校区コミュニティ組織についてなど



### ※プログラミング教育の必修化に向けた取り組み状況は

久留米たすき議員団 松岡 保治

**問** 平成32年度から全面実施される小学校の新学習指導要領では、プログラミング教育が必修に位置づけられる。本市でも導入に向け準備を進めているが、プログラミング教育に関する教員の育成及び保護者への周知について、どう取り組んでいくのか。

**答** 市教育委員会では、教員の指導力向上や専門家の活用などを通し、効果的なプログラミング教育を実施することが重要と考えている。今後、市教育センターでの調査研究を踏まえ、指導案等を各学校に配付するほか、国が作成した手引きや授業の実践事例の情報を積極的に提供し、校内研修等の実施を支援していく。また、保護者の理解促進を図るため、プログラミング教育の目的や内容を学校に示し、学校と連携しながら周知に努めていきたいと考えている。

◎その他の質問…自主防災組織の充実・強化についてなど

※プログラミング教育…コンピューターに意図した処理を行うように指示することができるという体験を通して、コンピューター等を活用してよりよい社会を築こうとする態度や、論理的な思考力を育むことなどを目的とするものこと。



### 外国人観光客への災害情報提供の充実を

公明党議員団 山下 尚

**問** 平成30年北海道胆振東部地震の際には、空港閉鎖や停電等で観光客へ大きな影響が出た。特に、外国人観光客への災害・避難情報の提供が十分でないなど課題があった。本市では、外国人観光客に対する災害情報提供の充実について、どう考えているのか。

**答** 災害発生時には、緊急速報メール等で災害・避難情報をお知らせしている。しかし、言葉の壁がある外国人観光客へは、ほかの方法でも情報提供が必要と考えている。この課題に対し、国では、24時間多言語で対応できるコールセンターの設置や、SNS等を活用した情報提供の充実に着手している。

今後も国の動向を注視し、くろめポータルサイト等の既存サイトの認知度向上や、既に多言語対応をしている観光案内システムでの災害情報の提供など、効果的なアナウンス方法について検討を進めたい。

◎その他の質問…学校給食についてなど



### こども子育てサポートセンターの相談員の育成は

みらい久留米議員団 秋永 峰子

**問** こども子育てサポートセンターへ相談に来る方が抱えている困り事が複合化している傾向にある。このような中、センターの相談員は利用者からの信頼を得ることと、高い専門性やスキルが必要と考える。市では、どのように相談員の育成を図っているか。

**答** センターの相談員には、利用者の困り感に合わせて適切なサービスを選択し提案する傾聴力や情報力、子育て家庭を包括的に捉えるソーシャルワーク機能など多様な能力が求められる。そこで、助産師や保健師などの多職種による専門性の強みを生かす相談体制を整え、利用者目線による相談対応の実現を目標に取り組んでいる。今後もOJTや事例検討、外部研修も活用しながら相談員としての資質向上を図り、利用者信頼される職員の育成に努めたい。

◎その他の質問…子育てにおける父親（男性）の積極的参加の促進について

※ソーシャルワーク…社会的な問題の解決を援助するための社会福祉の実践的活動のこと。

※OJT…オン・ザ・ジョブ・トレーニングの略。実際の職務現場において、業務を通して行う教育訓練のこと。



※保護観察官が在籍する  
駐在官事務所の設置を



久留米たすき議員団 早田 耕一郎

**問** 再犯防止の取り組みでは、保護観察官と保護司が緊密に連携し、保護観察対象者をきめ細やかにサポートしていくことが重要と考える。しかし、再犯防止の主軸である保護観察官が在籍する駐在官事務所が筑後地区にはないため、設置を検討できないか。

**答** 県内4つの地区のうち、筑後地区は常勤の保護観察官が配置されておらず、処遇困難なケースや緊急事態への対応に保護司が苦慮している状況にあり、本市へ保護司会から駐在官事務所誘致の陳情をいただいていた。それを受けて、昨年4月、駐在官事務所の設置について法務省に直接要望を行っており、今後も引き続き機会を捉えて要望していきたい。

なお、事務所の誘致が実現した際には、保護司の活動拠点である更生保護サポートセンターとの連携が密にとれるような環境整備を目指し、更生保護活動の支援に努めたいと考えている。

風しん感染の拡大防止の  
取り組みは



公明党議員団 太田 佳子

**問** 風しんの感染拡大を防ぐには、公的な予防接種を受ける機会がなかった世代の男性の抗体保有率をいかに高めるかが重要である。この世代は、働き盛りであり、平日の日中に医療機関を受診できない場合も多いと思われるが、どのように対応していくのか。

**答** 働き盛り世代への対応については、商工労働ニュースへの啓発記事の掲載をはじめ、さまざまな機会を捉えて制度の周知・啓発を行い、企業や事業主が風しん対策の重要性を理解して従業員の受診を促してもらえるような取り組みを実施していく。

また、国では、全国の医療機関で利用できる無料クーポン券の発行や、職場健診の際に抗体検査を受けられる環境整備等を検討しており、その動向を注視しながら適切に対応したいと考えている。

◎その他の質問…人工内耳体外器更新費用の助成促進についてなど

※保護観察官…保護観察所等に勤務し、更生保護の知識に基づき、犯罪をした人や非行のある少年の改善更生を図るための業務を行う国家公務員のこと。保護司との綿密な処遇協議等を行っている。  
※保護司…法務大臣の委嘱を受けて、犯罪をした人や非行のある少年の改善更生を助ける無給の非常勤国家公務員のこと。

トップアスリート育成に  
向けて専門コーチの支援は



緑水会議員団 塚本 篤行

**問** スポーツ選手は、本人の努力や素質に加え、名コーチの指導を受けることで、大きく成長する傾向にある。そこで、トップアスリートの育成にはコーチの存在が重要であると思うが、オリンピックでのメダル獲得が期待できるような選手に係る専門コーチへの支援は、どのようになっているのか。

**答** 日本オリンピック委員会などでは、トップアスリートに、分野ごとに有償のコーチが配置され、専門的な指導による強化がなされている。

また、本市では、強化指定選手へ交付する補助金の中に、指導者に係る経費を含めており、久留米市体育協会でも、大規模大会へのコーチ帯同経費を助成している。

今後も、若い世代のトップアスリートへの成長支援を中心にしっかりと取り組んでいきたい。

◎その他の質問…友好都市についてなど

災害時の自助・共助を  
充実・強化する取り組みは



明政会議員団 石井 秀夫

**問** 平成30年7月豪雨による浸水被害を受け、久留米市街地周辺内水河川連絡会議では「水害の防災・減災には色々な面での限界があることを住民に十分理解してもらうことが必要で、住民はいかにして自助・共助の力を最大化するかを考える時期に来ている」などの提言が示された。市は、どのように自助・共助の取り組みを進めていくのか。

**答** 災害時の自助・共助の充実・強化は重要と考えており、これまで校区防災訓練への支援、防災士などの人材育成、防災活動に必要な資機材整備などを実施してきた。また、30年度から、校区の実情に合わせた自主防災マニュアルや避難所運営マニュアルの作成支援、地域との協働による避難所運営を開始するなど、地域と連携した取り組みを進めている。

◎その他の質問…久留米市新総合計画の政策評価制度についてなど

※久留米市街地周辺内水河川連絡会議…平成30年7月豪雨による浸水被害を受け、国・県・久留米市・近隣自治体・学識者で構成し、浸水状況と原因の検証、並びに今後の対策について協議する会議のこと。

# 議案の議決結果と会派ごとの賛否の状況

議案名	会派名	明政会 (13)	たすき (6)	公明党 (6)	緑水会 (5)	みらい (3)	共産党 (2)	無所属 (1)	議決結果
第1号 交通事故による損害賠償の専決処分について		○	○	○	○	○	○	○	承認
第2号 平成30年度久留米市一般会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	○	○	
第3号 平成30年度久留米市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	○	○	
第4号 平成30年度久留米市下水道事業会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	○	
第5号 平成31年度久留米市一般会計予算		○	○	○	○	○	×	×	
第6号 平成31年度久留米市国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	×	
第7号 平成31年度久留米市競輪事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	
第8号 平成31年度久留米市卸売市場事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	
第9号 平成31年度久留米市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	○	
第10号 平成31年度久留米市市営駐車場事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	
第11号 平成31年度久留米市介護保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	×	
第12号 平成31年度久留米市農業集落排水事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	
第13号 平成31年度久留米市特定地域生活排水処理事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	
第14号 平成31年度久留米市後期高齢者医療事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	×	
第15号 平成31年度久留米市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	
第16号 平成31年度久留米市水道事業会計予算		○	○	○	○	○	×	○	
第17号 平成31年度久留米市下水道事業会計予算		○	○	○	○	○	×	○	
第18号 包括外部監査契約の締結について		○	○	○	○	○	○	○	
第19号 財産（建物の一部）の取得について		○	○	○	○	○	○	○	
第20号 久留米市野中生涯学習センターの指定管理者の指定について		※1	○	○	※2	○	○	○	
第21号 中高年齢労働者福祉センターの指定管理者の指定期間の延長について		○	○	○	○	○	×	×	
第22号 訴えの提起について		○	○	○	○	○	○	○	
第23号 交通事故による損害賠償について		○	○	○	○	○	○	○	可決
第24号 都市公園の指定管理者の指定について		※3	※4	※5	※6	○	○	○	
第25号 久留米市手数料条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第26号 久留米市行政組織条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第27号 久留米市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第28号 久留米市民生委員定数条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第29号 久留米市国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	×	×	
第30号 久留米市高額療養費支払資金貸付基金条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第31号 久留米市老人いこいの家条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第32号 久留米市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営の基準に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第33号 久留米市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第34号 久留米市子育て交流プラザ条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第35号 久留米市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例及び久留米市専用水道の水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第36号 久留米市モーター類似施設の建築規制に関する条例を廃止する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第37号 久留米市営住宅条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第38号 久留米市都市公園条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第39号 久留米市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第40号 財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	
第41号 久留米市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	

議案名	明政会 (13)	たすき (6)	公明党 (6)	緑水会 (5)	みらい (3)	共産党 (2)	無所属 (1)	議決結果
第42号 久留米市教育集会所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	×	×	可決
第43号 人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	同意
発議第1号 久留米市議会基本条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第2号 久留米市議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	
発議第3号 久留米市議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	

会派名の（ ）内の数字は所属議員数です。ただし、緑水会は議長を除きます。議長は表決に加わりません。

賛成は「○」、反対は「×」、退席は「退」と表記しています。

会派名：明政会（明政会議員団）、たすき（久留米たすき議員団）、公明党（公明党議員団）、緑水会（緑水会議員団）、みらい（みらい久留米議員団）、共産党（日本共産党議員団）、無所属（無所属クラブ）

- ※1 明政会議員団は、賛成12人、除斥（利害関係のある議案の審議には参加できないこと）1人。
- ※2 緑水会議員団は、賛成4人、除斥1人。
- ※3 明政会議員団は、賛成12人、除斥1人。
- ※4 久留米たすき議員団は、賛成4人、除斥1人、副議長は議長に代わり議事を進行したため表決に加わりません。
- ※5 公明党議員団は、賛成5人、除斥1人。
- ※6 緑水会議員団は、賛成4人、除斥2人（除斥2人のうち1人は議長）。

議員個人の賛否の状況は、ホームページでごらんいただけます。

久留米市議会 議案と結果

検索

クリック

## 議会を傍聴しませんか

### 本会議の傍聴

本会議の定例会は年4回開催されていて、どなたでも傍聴することができます。



#### 場所

本庁舎20階東側の「傍聴席入口」からお入りください。傍聴席は82席あり、車椅子の方が傍聴できるスペースもあります。

#### 手続き

事前の連絡や申請などの手続きは必要ありません。

なお、手話通訳・要約筆記を希望される場合は、事前に障害者福祉課へ予約してください。日程によっては、ご希望に添えない場合もあります。

#### 傍聴時のお願い

- ①携帯電話やスマホの電源は、切るかマナーモードにしてください。
- ②私語は控えてください。
- ③録音や写真・動画撮影、飲食はできません。

### 委員会の傍聴

委員会には、議会運営委員会と4つの常任委員会、特別委員会（予算・決算審査など）、議会広報委員会があります。傍聴する際には手続きが必要です。

#### 場所

委員会室は本庁舎19階と20階にあります。事前に18階の議会事務局で申請が必要です。

#### 手続き

委員会開会の20分前までに、議会事務局で申請してください。

傍聴の人数は、10人を限度に委員会室の広さなどを考慮し、委員会に諮って決定します。傍聴希望者が、許可する人数を超える場合は抽選で決定します。ただし、議運・特別委員会室で開催する委員会については、抽選で外れた傍聴申請者50人を限度に、別室でモニター視聴ができます。



本会議や委員会の傍聴案内や開催日程などは、市議会のホームページに掲載しています。



久留米市議会HPのQRコード

問い合わせ先：議会事務局

TEL 0942-30-9305

FAX 0942-30-9720



# 常任委員会の活動状況（1月～2月）

## 総務常任委員会

▶ 1月22日

▷ シティプロモーションについて

本市の魅力のPRや知名度向上のために実施しているシティプロモーションの取り組みについて、シティプロモーション課から説明を受けました。

**Q** 大学などの学生向けに久留米の魅力が伝わるようなプロモーションの取り組みについて、どのように考えているのか。

**A** 久留米大学での講義で、久留米の魅力や情報発信の取り組みについてPRしているが、学生を初め、市民を巻き込むような取り組みが十分とは言えないので、課題としてしっかり認識して取り組んでいきたい。



市のフォトコンテストを大学でPR

▶ 2月14日

▷ 校区コミュニティ組織の現状と課題について

各校区でさまざまなまちづくり活動に取り組んでいる校区コミュニティ組織の現状と課題について、地域コミュニティ課から説明を受けました。

**Q** 地域活動への参加者の減少や担い手不足という課題の解消に向けて、どのように取り組んでいくのか。

**A** 今年度、小学校PTAと校区まちづくり連絡協議会で連携して、担い手育成に関する事例発表などのセミナーを開催した。また、自治会活動をわかりやすく紹介したパンフレットを作成しており、子どもたちへの周知も行っていきたい。

## 教育民生常任委員会

▶ 1月21日

▷ 第3期教育改革プランの進捗状況について

学力の保障と向上や安全・安心な学校づくり、学校・家庭・地域の協働を重点的に取り組む第3期教育改革プランの進捗状況について、教育部から説明を受けました。

**Q** プランの3年間の総括の中で、教師力向上への支援などの施策が、評価指標に対して未達成となっているが、今後、達成に向けてどういった取り組みを考えているのか。

**A** 各学校では、課題を分析しながらさまざまな施策に取り組んでおり、成果があらわれて手応えを感じている学校もある。

今後は、学校との連携をさらに密にとりながら、教育委員会から指導主事を積極的に派遣し、学力の保障と向上、教師力向上への取り組みに対する適切なアドバイスなどの支援を行っていきたい。

▶ 2月13日

▷ こども子育てサポートセンターについて

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない子育て支援に取り組むために設置した、こども子育てサポートセンターの成果と課題などについて、同センターから説明を受けました。

**Q** 現在、センターには助産師が1人いる。助産師には、保健師にできない役割やニーズがあると思うが、センターの助産師の人数をふやすことは考えられないか。

**A** 助産師には、さまざまな相談の中で、その知識と経験が生かされる場面が数多くある。今後も、助産師の知識やスキルを保健師と共有していくとともに、相談状況に応じて体制の強化に努めたい。



センターで相談を受ける助産師

## 経済常任委員会

▶ 1月21日

▷ 下水道管路の維持管理について

下水道管路の現状や維持管理の取り組み状況、資産管理や財源確保等の課題、今後の取り組みについて、下水道整備課から説明を受けました。

**Q** 整備後20年から30年経過した下水道管を対象に調査し、そのうち、老朽化が進んでいる区間を5カ年計画で長寿命化対策を行っているが、今後、どのような方針で計画的に進めていくのか。

**A** 現在策定しているストックマネジメント計画により、延命できる管路や速やかに更新すべき管路などの評価・判断をした上で、計画的に進めていきたいと考えている。

※ストックマネジメント計画…既存の建築物など（ストック）を有効に活用し、施設の社会的需要や老朽度の判定、改修時の費用対効果等を総合的に判断した上で、改修や改築など、施設全体の効率的な維持管理を図る計画のこと。

▶ 2月14日

▷ MICE誘致の推進について

地域への幅広い経済波及効果などが期待できるMICEにおける誘致の取り組みなどについて、観光・国際課から説明を受けました。

**Q** 企業などのMICE開催に関する情報収集や、本市を開催候補地としてもらうためのPRと情報発信をどう行っているのか。

**A** MICE主催者や会議運営サービス業者への訪問等による人脈づくりや情報収集、情報発信を、観光コンベンション国際交流協会が中心となって行っている。本市も、情報収集などを行っているが、今後は、工学系などさまざまな分野のMICE関係者との人脈をさらに広げていきながら、情報の収集・発信の取り組みを充実させていきたいと思っている。

## 建設常任委員会

▶ 1月28日

▷ 久留米市宮ノ陣クリーンセンターについて

平成28年6月に本格稼働した宮ノ陣クリーンセンターについて、現地調査を行いました。

現地では、焼却炉やボイラ、排ガス処理設備など主要な設備について調査し、施設課からごみ処理の流れについて説明を受けました。



宮ノ陣クリーンセンターのボイラを調査

▶ 2月12日

▷ 防災対策について

平成29年7月九州北部豪雨などの自然災害の発生を受けて見直した地域防災計画やその実効性を高める取り組みについて、防災対策課から説明を受けました。

**Q** 市内の避難所には、水害時に水没するおそれがある避難所や、氾濫のおそれがある中小河川を渡らないと行けない避難所もある。これらを今後、どう整理していくのか。

**A** 現在、浸水の深さと各避難所の床高を検証している。また、校区によっては、川を渡って避難をするようなところもあるので、安全に避難ができる避難所の開設を、地域や施設管理者とも協議し検討していく必要があると考えている。

# 教えて！くるっば！



議会への素朴な疑問をくるっばが  
わかりやすく解説します

**Q 本会議が中継されてるって、本当！？**

**A 本当だよ。議場に行かなくてもインターネットで見ることができるよ！**

久留米市議会では、定例会・臨時会の内容を、インターネットでのライブ中継で見ることができるよ。過去4年間の録画映像も見ることができるんだよ。

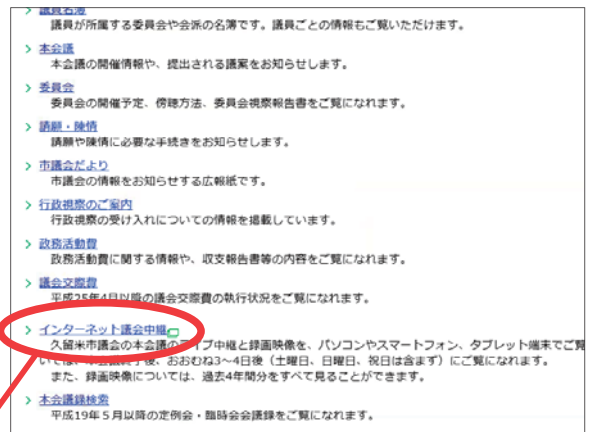
## ■ アクセス方法

1：久留米市公式HP→2：久留米市議会→3：インターネット議会中継

### 1：久留米市公式ホームページ



### 2：久留米市議会トップページ



### 3：インターネット議会中継のページ



過去4年間の録画映像は、議会の日程や議員の名前のほか、フリーキーワードなどの条件で検索でき、見たい映像にアクセスしやすくなっています。

久留米市議会 中継   クリック

スマホやタブレット端末でも  
見ることができるよ。

パソコンでの視聴には「Windows Media Player」  
または「Adobe Flash Player」が必要になります。



久留米市議会HPの  
議会中継のQRコード



## 次回定例会の開催時期

次回の定例会は、6月に開催する予定です。  
開催日時が決まりましたら、久留米市議会の  
ホームページに掲載します。

久留米市議会HPの  
QRコード



## ◆ 編集後記 ◆

平成31年3月議会は任期中最後の定例会。今のメンバー  
で発行する市議会だよりも最後となりました。  
この2年間、わかりやすく、読んでもらえる市議会だ  
よりを目指して、議会広報委員会と議会事務局が一丸と  
なって取り組んできましたが、まだまだ道半ばと感じて  
います。よりわかりやすい紙面になるよう、新たなメン  
バーにバトンを渡したいと思います。

議会広報委員会

「市議会だよりくるめ」は、環境に配慮した再生紙を利用しています。